

マネジメント強化で 行政の高度化を

答 職員全体で改革を進めていく



玉城 陽平 議員

問 多様な人材の活用で組織力の向上につなげてほしいが、どう考えるか。

町長 これまでの職員派遣に加え、今後は国・県への派遣、民間との交流も検討する。

問 目標管理マネジメントが重要である。体系化を目指し、人材育成を進めるべきと考えるがどうか。

町長 PDCAを進め、人事評価にもつなげている。職員全体で改革を進めていく。

問 ロジックモデル活用で事業マネジメントを強化すべきと考える。DXによるデータ活用で行政の高度化を図ってほしいがどうか。

町長 事業の目的・効果・結果を把握しやすく、できるところから導入し、検討する。DX推進ともつなげる。

問 人材マネジメントには、職員のキャリア、組織貢献、取り組みの見える化が必要で、

ここのDXも必要だがどうか。
町長 各部署と人事の連携、トップのコミットが重要である。見える化は全体ではまだ不十分である。検討し良い形にしていく。

協働のまちづくりの推進を

問 協働のまちづくりを進めたい。地域活動の情報集約、発信強化が必要だがどうか。

町長 企画財政課を窓口として、先進事例を見ながら本町にあった形を考えたい。

社会教育専門職の配置強化を

問 協働の観点から、多様な主体との連携について社会教育の取組みを問う。

教育長 地域課題解決の学習を連携して行った。民間との積極的な連携も進めたい。

問 現状の取り組みが届かな

い層への打ち手の策定、既存の活動の発信強化が必要ではないか。

教育長 今後も調査研究して、取り組んでいく。

問 専門職育成のために職員の社会教育主事講習の受講を増やしてほしい。司書の正規化、人員の拡充を求めたいがどうか。

教育長 受講できるよう検討する。図書館の人材確保も努力する。



問 図書館はまちづくりの知の拠点として重要で、首長部局との連携も強めていくべきだがどうか。

町長 今後の連携のあり方を調査し、検討していく。